

初代町長に

野元 良一氏

あふれる自然、こころゆたかな町
そして全国に誇れる町をめざして



錦江町の初代町長選挙が4月19日に告示され、元大根占町長野元 良一氏の無投票での初当選が決まりました。

4月25日の初登庁では、玄関前で花束の贈呈が行われ、職員が拍手で出迎えました。

町長就任挨拶

野元 良一

新町錦江町長就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

今回4月19日に告示されました町長選挙において無投票で当選させて頂きました。町民各位の暖かいご支援を頂き力強く感じているところです。錦江町のスタートに当り改めて責務の重大さを痛感しております。

まずは、先人先輩の方々が築いてくださった歴史文化等を継承しながら、これからは、町民と一丸となり新町錦江町の歴史文化等を創り育て次世代の皆さんに誇れる町づくりをめざしていきたいと決意を新たにしているところです。

新町の建設計画による将来像が「あふれる自然、こころゆたかな町」となっていますので、この理念を活かしながら全国に誇れる錦江町の創出に努めたいと考えています。

あふれる自然につきましては、神川大滝公園、照葉樹の森、花瀬自然公園や現在、整備中の鳥浜及び神川海岸があります。また、左に開闢岳、右に桜島を望みその前面に大きな池ともいえるべき日本一、夕日のきれいな錦

江湾を錦江町の大庭園と位置づけ心の宝として誇りにしていきたいと思えます。

こころゆたかな町については、錦江町の町民はこれまで人情味豊かな町民性を自負してきましたが、さらにこころ豊かな町づくりを推進するため、町民一体となつて新しいもの、他にないものを創り育てる町づくりの推進に努めます。そして、このことが、錦江町が全国に誇れる町になれるものと確信をいたしております。

町政推進の基本的な考え方としましては、国県の危機的財政と地方分権時代の到来に的確に対応し、活力ある町政を支える町財政改革を推進します。

錦江町の基幹産業である農林水産業のさらなる活性化を図りながら食の安心・安全による付加価値を高め、循環型農業を強化振興し就業機会の確保を促進します。

商工業の振興については、商工会と連携し商店街の振興を図るための「町づくり計画」と一体となつた「商店街活性化策」に取りくみます。

教育文化の振興については、人づくりは町政の基本であり夢と希望を育む教育文化の充実と人材の育成を強化します。

医療福祉については、すべての町民が生涯を通じて安心して生き生きと暮らせる地域社会をつくるために、町民のニーズに対応した地域医療福祉事業等を推進します。

公共事業については、国地方の財政危機の中で公共事業のコスト削減を図ることにより、多くの投資効果を早期に発揮することが求められていますので、住民の声を十分聞き、メリハリをつけた公共事業と地域の基盤整備を行います。

自主防災については、町民の生命と財産を守ることは、町政の基本であり消防施設の整備や治山、急傾斜地対策ならびに交通安全施設の整備を図りながら安心安全を確保し生命と財産を守る防災対策を充実します。

従来に引き続き町民の声を町政に反映させ町民参加の町づくりを進めるため、各種行政機関、団体との連携を図り、誠実、実行を基本として職員と一体となつて町政発展のため精一杯努力して参ります。

今後とも町民の皆さんの絶大なるご支援をよろしくお願い申し上げます。